

講義名	対)卒業研究		
講義コード	14404	授業形態	開講期・曜日・時限 通年 月曜日 4時限
担当教員	大島 秀武		備考
学部・学科		演習分野	
人間健康学科		健康体力学	
概要説明			
<p>「運動を科学する」をテーマに「運動・スポーツが人々の健康づくりにどのように貢献できるのか」について考えていきます。「スポーツ」としても、「競技スポーツ」、「健康スポーツ」、「生涯スポーツ」、「レクリエーションスポーツ」、など、いろんなスポーツがあります。また、「健康」という言葉も単に病気でないというだけでなく、身体的側面や精神的側面などあらゆる捉え方が必要です。子どもからアスリート、高齢者まで、一人ひとりの目的に応じた運動・スポーツの実践・指導・評価方法について研究していきます。</p>			
主な卒業論文のタイトル			
<p>野球のポジション別に見た体格・体力特徴の違い バットスイングのスピードと部位別筋肉量との関係性 階段歩行による筋力トレーニング効果 自主活動グループ所属高齢者の体力特徴 高齢者のスクエアステップエクササイズにおける各パターン遂行速度の特徴 リュックサックを背負った坂道歩行時の生体負担に関する研究 子どもの基礎体力およびコーディネーション体力の性差 指タッピングによるリズム特性について</p>			
教員よりの要望			
<p>運動することが好きな人、スポーツを観ることが好きな人、自分の疑問・興味を深く追及してみませんか？「腹筋運動をするとお腹はスリムになるの？」、「運動は朝にすると夜にするとどちらがいいの？」、一つひとつの素朴な疑問を深く分析し、解決する力を身につけることが必要です。ゼミを通じて身体と頭を使い、自分をアピールできる人になってほしいです。</p>			
選考方法			
演習申込書および面接によって選考します。			

評価方法	
出席、課題（レポート、プレゼンテーションなど）、ゼミ活動に対する積極性などから評価します。	
教員英字氏名	研究室
Yoshitake Oshima	5 4 3 2 研究室
最終学歴	
大阪市立大学大学院 後期博士課程修了	
学位	
博士（学術）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
<p>現在の研究テーマ 肥満者の身体組成評価および減量方法に関する研究 日常生活の身体活動量測定に関する研究</p> <p><最近の論文発表> 加速度計で求めた「健康づくりのための運動基準2006」における身体活動の目標値（23メッツ・時/週）に相当する歩数 体力科学 No.61, pp193-199, 2012. Effect of weight-loss program using self-weighing twice a day and feedback in overweight and obese subject: A randomized controlled trial. Obesity Reseach & Clinical Practice</p> <p><最近の学会発表> 家庭での体重測定回数の違いが減量を促進するか？ - ランダム化比較試験 - 日本肥満学会 第30回大会 健康づくりのための身体活動量の基準値（23エクササイズ）と歩数の関係 日本体力医学会 第65回大会 加速度計を用いた身体活動量評価の信頼性・妥当性 日本体力医学会 第65回大会</p>	
趣味・特技	
所属	
人間社会学部 人間健康学科	
所属学会	
日本体力医学会， 日本体育学会， 日本運動生理学会， 日本肥満学会， 日本公衆衛生学会， アメリカスポーツ医学会	
専門分野	
運動生理学， 運動処方	
担当科目	
健康生理学， 健康運動科学理論，健康運動科学実習，トレーニング科学理論，トレーニング科学実習，運動指導技術演習B， 野外活動演習， 研究演習， 研究演習， 卒業研究	
備考	
実務経験の有無及び活用	